

エビスコ JW115

□系統 2液形コーラタールフリーエポキシ樹脂塗料

□規格 JWWA K 115 : 2018 水道用タールエポキシ樹脂塗料及び塗装方法

JIS G 3443-4 : 2020 附属書A 溶剤型タールエポキシ樹脂塗料

□特長 (1) ビチューメンとしてアスファルトを使用しています（コーラタールを含みません）。

(2) 厚塗塗装が可能です（ドライ膜厚500 μ m/回・エアレス塗装）。

□塗料性状

		塗料液	硬化剤
色相		黒色	淡黄色
密度 (23℃)		1.22 (混合塗料)、1.26 (塗料液)、0.94 (硬化剤)	
加熱残分 (%)		63.5 (混合塗料)	
混合重量比		90	10
消防法 表示	引火点	4℃	2℃
	危険物区分	第4類第1石油類（非水溶性）	第4類第1石油類（非水溶性）
	危険等級	II	II
有機溶剤区分		第2種	第2種
荷姿		18kgセット（塗料液 16.2kg/硬化剤 1.8kg）	

□塗装基準

下地調整 : プラスト処理によりISO Sa2 1/2以上除錆してください。

油脂類の付着はシンナー脱脂を行ってください。

混合 : 塗料液/硬化剤=90/10（重量比）に混合し、均一になるまで、十分にかくはんしてください。

希釈剤 : シンナー#2100、(#3500盛夏用)

ポットライフ : 6時間 (23℃)、3時間 (30℃)

塗装方法	エアレスプレー
希釈率	0~10 %
使用量	1.20 kg/m ²
膜厚(ドライ)	300 μ m
膜厚(ウェット)	640 μ m

エアレス条件 : 2次圧12MPa以上, チップNo. 519-531等

上記の数値は標準的な数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により増減します。

□標準乾燥時間 膜厚（ドライ）300 μ m

	23℃	30℃
指触乾燥	3時間	2時間
半硬化乾燥	9時間	7時間
塗り重ね時間	19時間~12日以内	10時間~12日以内

乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。

12日を過ぎるもしくは同速乾タイプとの塗り重ねは、ペーパーなどによる目荒しを実施ください。

□注意事項

- (1) 鋼材表面温度が50℃以上では異常塗膜になる場合があるので塗装は避けてください。
- (2) 本品は同速乾形とはタイプが異なりますので、シンナーと硬化剤は専用のものを使ってください。（硬化不良を起こします。）
- (3) 塗料液は石油缶の中でニス浮きする場合がありますので、塗装前に十分にかくはんし、均一な状態にしてからご使用ください。
- (4) 塗装時ならびに塗料取り扱い時は換気を十分行い、火気厳禁としてください。また、静電気放電に対する予防処置を講じてください。
- (5) 塗装場所が気温20℃以下が連続する場合は同速乾形のご使用を検討ください。
- (6) 2缶混合後、40~100メッシュのふるいでろ過してから使用してください。
- (7) 外観向上対策として希釈剤にシンナー#3500盛夏用もご使用頂けます。
- (8) 作業前にラベルの「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
- (9) 製品安全に関する詳細な内容は安全データシート（SDS）をご参照ください。
- (10) 記載内容については予告なく変更することがあります。
- (11) 本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合には事前にご相談ください。